

# 集合型リーケージカウンタ

LC-105

取扱説明書

## —SOUKOU—

本社・工場 〒 529-1206 滋賀県愛知郡愛荘町蚊野 2 1 5

Tel 0749-37-3664 fax 0749-37-3515

東京営業所 〒 101-0023 東京都千代田区神田松永町三友ビル 6 F

Tel 03-3258-3731 fax 03-3258-3974

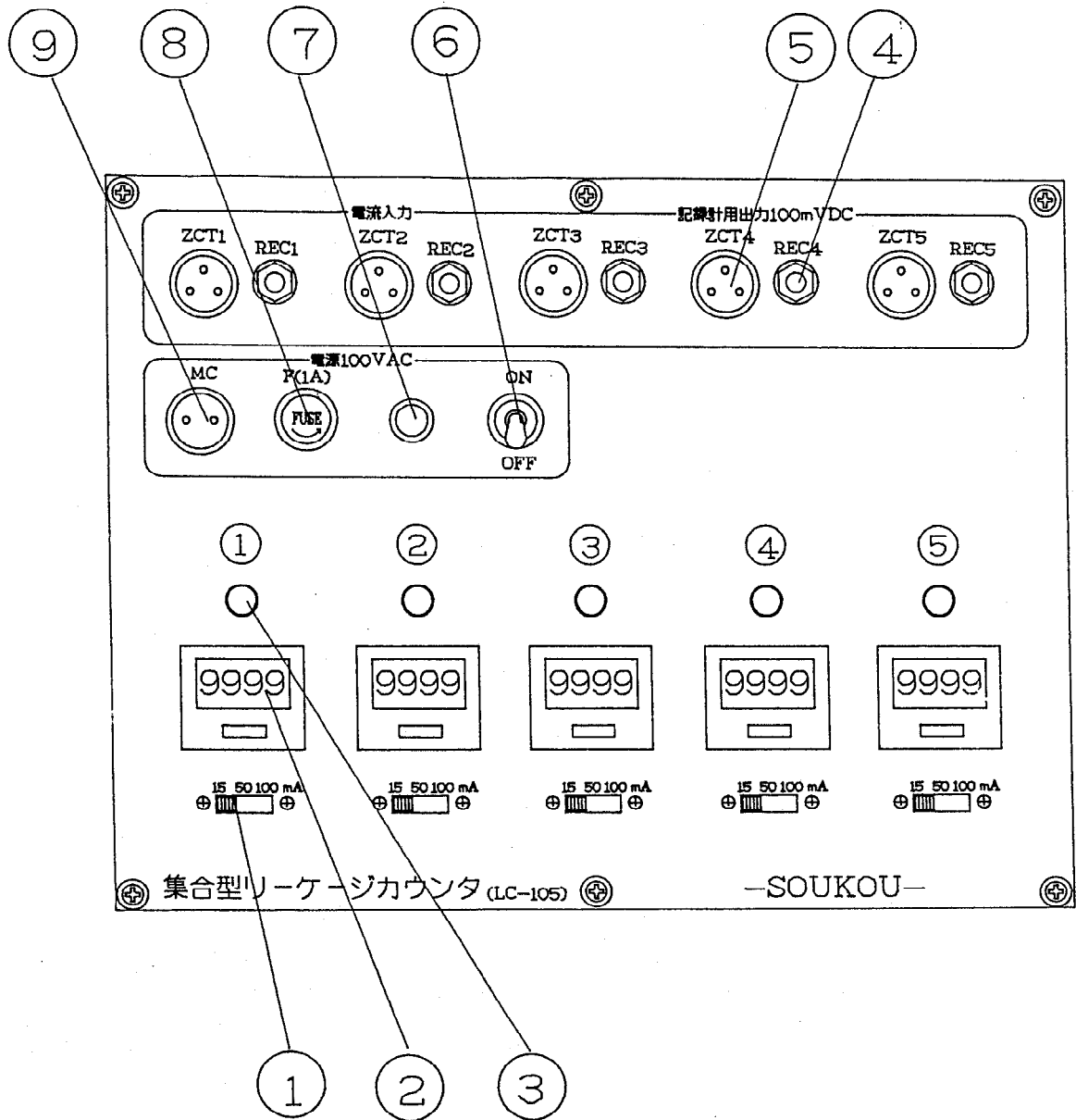
## 1. 仕様

- 1) 使用電源 100VAC $\pm$ 10% , 50/60Hz
- 2) カウント数 9999MAX
- 3) 動作電流 15/50/100mA (スイッチにより切替) 検出誤差  $\pm$ 3mA
- 4) 動作時間 漏洩が100ms以上生じた場合に動作
- 5) 記録計出力 各動作電流値で、f. s. 100 [mV] DC
- 6) 外形寸法 290 (D)  $\times$  230 (W)  $\times$  200 (H)
- 7) 重 量 約5kgw
- 8) 外形図 A37448

## 2. 付属品

- 1) 取扱説明書 1部
- 2) リード線
  - 電源用 0.75sq, 2c, 3m, 白色 1本
  - クランプセンサ (23 $\Phi$ ) 0.5sq単心シールド, 3m,, 黒色 5本
  - 記録計用 0.3sq単心シールド, 3m,, 灰色 5本

### 3. 各部の名称



① 測定レンジ切替SW (15/50/100 mA)  
測定したいレンジを選択して、切り替えて下さい。

② 漏電カウンタ (MAX9999)

測定レンジの電流が100ms以上流れますと、1カウントします。

測定中に、測定レンジより多く電流が流れていますと、カウンタの数字は次の数字との間で止まっています。

黒いボタンを押しますと、現在の数値が”0000”となります。

③ 漏電ランプ

漏洩電流が測定レンジを超えて、100ms以上流れますと点灯します。

④ 記録計出力ジャック

各測定レンジで100mVDCの出力が出ます。付属の記録計コードを接続します。

⑤ 電流測定入力メタルコンセント

付属のクランプセンサを接続します。

⑥ 電源ランプ

電源SWが”ON”の時点灯します。

⑦ 電源SW

装置の電源供給用です。

⑧ ヒューズホルダ

1Aのガラス管ヒューズを入れて下さい。

⑨ 電源用メタルコンセント

付属の電源用コードで100VACを供給して下さい。

#### 4. 操作手順

- 1) 電源用メタルコンセントに付属の電源用コードで100VACを供給して下さい。
  - 2) 各電流測定入力メタルコンセントに付属のクランプセンサを接続して下さい。
  - 3) 記録計を接続する場合は、測定する回路の記録計出力ジャックと記録計を付属の記録計リード線で接続して下さい。記録計のレンジは100mVDCにして下さい。
  - 4) 測定したい電流値を各測定レンジ切替SWで切り替えて下さい。
  - 5) 各クランプセンサを測定する電線路に挿入して下さい。
  - 6) 各漏電カウンタをリセットして下さい。
  - 7) 電源SWを”ON”にして下さい。電源ランプ確認。
  - 8) 測定レンジを超えて漏電した場合は、1回カウントし、動作ランプが点灯します。漏洩電流が測定レンジを超えている間点灯しています。漏洩電流が測定レンジを下回りますとランプは消灯します。
- ※1 クランプの挿入をする時は、他の電源に気をつけて作業をして下さい。
- ※2 漏電と同時に装置の電源が遮断される場合は、カウントしないことがあります。漏電遮断器の1次側から電源をとって下さい。

